

のびゆく中和っ子

かしこく なかよく 元気よく
～学び合い、高め合い、ふるさとと共に歩む中和っ子～

旭市立中和小学校

令和8年3月24日

NO. 7

令和7年度卒業式 7名の児童 巣立ちの時

旭市立中和小学校の卒業式が、3月14日（土）に挙行され、7名の児童が卒業しました。立派に成長した卒業生の姿と今まで歩んできた6年間の思いがあふれた卒業式でした。



今年の卒業式は、来賓に旭市教育委員会様、旭市市議会議員様をお迎えして、在校生（1～5年生）、保護者、職員が参加し、全校で卒業を祝いました。

色とりどりの花で彩られた会場。立派に成長した卒業生の姿。姿勢を整え参列する在校生。緊張感に包まれた空気。そんな中で卒業式は執り行われました。今年もステージにモニターを設置し、卒業生の卒業証書授与の表情を式場に映し出しました。式のクライマックス、お別れの言葉。卒業生が6年間の小学校生活の思い出とお世話になった方々への感謝の気持ちを伝えました。在校生からは「卒業おめでとう。」「中和小学校の伝統を引き継いでいきます。」という、感謝と決意の言葉が返されました。気持ちのこもった言葉と響き渡る歌声が、会場全体を包み込み、たくさんの思いと涙にあふれた、感動的な卒業式となりました。



学年だよりの題名を地で行く、最高学年の名にふさわしい「七福神」たちでした。心の広さを感じた〇〇さん。頼もしく、凛々しく白熱バトルを繰り広げた〇〇さん、〇〇さん。聴く人観る人に感動を与えた〇〇さん。おおらかで愛情にあふれる〇〇さん。みんなを笑顔にするムードメーカーの〇〇さん。グラウンドの真ん中で笑顔輝く〇〇にいちゃん。

新しい生活が始まりますが、「行動を起こし、挑戦すること。」を餞（はなむけ）の言葉とします。どうか自分の為に、自分のやりたいこと、かなえたい夢のために、行動を起こし挑戦し続けてください。皆さんの歩みを、「在校生、先生方、地域の皆さま」大きくそびえ立つ「くすのき」、そして一番近くにいる『家族の皆さん』が、ずっとずっと見守り、応援しています。